イントロダクション

～ゴルフ場にサステナビリティの概念を導入すること～

1. かつて国連に於いて、サステナビリティを「持続可能な開発」と定義づけた。
2. 現存している事業やシステムの中での継続性のある改善が、現在の主なテーマになった。
3. ゴルフ界にとって「地球」と「人類」に継続して貢献する一般テーマは、「コミュニティ／地域社会」と「地域における環境」に貢献する事業活動として受け入れたい。
4. ゴルフ場にとっての目標は「サステナビリティ」の概念を日常業務に取り入れ、地域社会で無くてはならない存在になるものである。
5. 化石燃料、化石原料を使用した製品、希少資源の使用を削減し、環境に負担をかけないコストの低い資材への移行は大きな価値のある活動である。
6. 事業活動を進める諸産業の中で、二酸化炭素など気候温暖化の原因の一つである温室効果ガスの排出量よりも、吸収量の多い数少ない事業体であるゴルフ場は、前出のような努力を重ねることにより、地域社会に対する貢献を継続したいものである。